

FirstGlobal メッセージ

siesta

2014.11月号 vol.138

*シエスタとは、スペイン語で『昼寝』の意味です。
リラックスしながらお読み下さい。

発行元：〒540-0012

大阪府中央区谷町1-6-4

天満橋八千代ビル10階

(株)ファーストグローバルコンサルティング

代表取締役

戦略人事コンサルタント 品川典久

TEL 06-6910-3007 FAX 06-6910-3008

Email shinagawa@1gc.jp

URL <http://www.1gc.jp>

今月のトピックス

フローゴルフ

今回は書籍のお知らせです。最近は何回かのように社員研修のお仕事をお受けすることが多く、心理学に関する書籍をよく読んでいる気がします。今回ご紹介する「フローゴルフへの道」（水王舎 ジョー・ヴァリアンテ著、白石豊訳）は、AIBOなどを開発するなど、SONYの創業期を支えた天外伺朗さんと土井利忠さんが推薦文を記し、ビジネスマンにも活用できるという部分に惹かれました。自身も「フロー経営」「フロー教育」を推進されています。「フロー」という状態を言語で説明して納得してもらうのは容易ではありません。下手をするとスピリチュアル的に捉えられるかもしれません。ひとつ言えるのは才能があると思われる一流スポーツマンなどだけがこの状態になれるのでは決してなく、誰でもやり方を理解して自由自在に使いこなすことができるという事実です。私も使っていますし。

著者のヴァリアンテはスポーツ心理学者でありながら、ゴルフのPGAツアーのトッププロたちのメンタル面のアドバイスをを行い、大きな成果を挙げ続けています。不振を極めたトッププロたちが大変身を遂げているとのこと。ゴルフに詳しい方はご存知のジャスティン・ローズという選手が、17歳で全英オープンで4位に入り、将来を囑望されながら、その後21試合連続予選落ちを含め、9年間全く勝てませんでした。その後、ヴァリアンテのメンタル指導を受け始めた途端、2週間で初優勝しました。メンタル指導だけが要因ではなく、確固たる技術面の充実があったのも事実でしょう。ただ、やはり「なぜ」勝てるようになったかは気になります。詳しくは本書をご覧くださいですが、結論は「セルフ・エフィカシー」つまり自身への強い自信を持つ、それは成功を積み重ねて得られるものではなく、成功をどう解釈するかにかかっている。つまり前々号で述べたことと全く同じことですが、成功している自分をずっとずっとイメージし続ければ「成功」に至る。きっと眉唾と思われるでしょう。わかりやすくするために少々乱暴な言い回しになりましたが、お試しあれ。

< next >

最近、人が変わる、ということに興味と喜びを感じています。錦織圭選手がここまで来れたのも松岡修造さんやマイケルチャンのコーチのおかげでしょうが、やはり一番の立役者は海外に放り出した親御さんですね。いろんな意味でなかなかできるものではないですからね。